

三菱総合研究所理事長/東京大学第 28 代総長の小宮山宏氏、  
シリコンバレーのサステナブル投資家のカール・ペイジ氏が、顧問に就任  
～量子水素エネルギーの実用化開発を加速～



三菱総合研究所理事長/東京大学第 28 代総長  
小宮山 宏氏



サステナブル投資家 カール・ペイジ氏

株式会社クリーンプラネット（本社：東京都千代田区、代表取締役：吉野英樹、以下「クリーンプラネット」）は、2023 年 4 月 1 日付で、三菱総合研究所理事長/東京大学第 28 代総長の小宮山宏氏と、シリコンバレーのサステナブル投資家であるカール・ペイジ氏が顧問に就任したことをお知らせいたします。

クリーンプラネットは、安全・安定・安価なクリーンエネルギーである「量子水素エネルギー（Quantum Hydrogen Energy: QHe）」の開発および実用化に取り組むサイエンスベンチャー企業です。量子水素エネルギーは、都市ガスをはるかに上回る発熱密度を持ちながら、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）を一切排出せず、燃料として必要な水素も微量であるため、カーボンニュートラル社会へ向けてのゲームチェンジャーとして注目を集めています。先行研究によって既に世界 21 か国で計 69 件の特許を取得するなど、同分野で世界の開発競争のトップを走るクリーンプラネットは、2015 年より東北大学との共同研究を進めてまいりました。

この度、学術界・科学界の世界的権威でありサステナビリティ分野の第一人者でもある小宮山氏と、クリーンエネルギーの普及を世界的に推進するカール・ペイジ氏を顧問にお迎えすることにより、両氏の幅広い経験に基づく高い視座からのご助言を頂きながら、量子水素エネルギーの実用化開発を加速してまいります。

【小宮山宏氏について】

1972 年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了後、東京大学工学部長等を経て、2005 年 4 月に第 28 代東京大学総長に就任。2009 年 3 月に総長退任後、同年 4 月に三菱総合研究所理事長に就任。2010 年 8 月には、サステナブルで希望ある未来社会を築くため、生活や社会の質を求める「プラチナ社会」の実現に向けたイノベーション促進に取り組む「プラチナ構想ネットワーク」を設立し、会長に就任(2022 年一般社団法人化)。著書に「『課題先進国』日本（中央公論新社）」、「日本『再創造』（東洋経済新報社）」など多数。

【カール・ペイジ氏について】

アントロポセン・インスティテュート代表。元・eGroups 共同創業者。現在はシリコンバレーを拠点として、気候変動問題を解決しサステナブルな地球環境を作り出すために、様々な技術やクリーンエネルギーの研究開発と実用化をアドボカシーと資金面の両面からサポートしている。

本件のお問い合わせ先： 株式会社クリーンプラネット PR 室 [pr@cleanplanet.co.jp](mailto:pr@cleanplanet.co.jp)